新規事業採択時評価結果(平成16年度新規事業化箇所)

担当課: 道路局国道・防災課 担当課長名: 中島 威夫

 事業名
 事業
 事業

 一般国道482号 丹後弥栄道路
 区分 一般国道
 主体 京都府

 起終点
 自:京都府京丹後市丹後町三宅
 延長

 至:京都府京丹後市弥栄町和田野
 5.4km

事業概要_____

国道482号は、宮津市を起点として、丹後半島を周回し、兵庫県を経て、鳥取県米子市に至る幹線道路で、交流・連携、沿道地域の生活や社会経済活動を担うとともに、緊急輸送道路にも指定されている重要な路線である。

丹後弥栄道路は、(旧)丹後6町の合併(平成16年4月1日)を支援し、(新)京丹後市の中心となる峰山 市街地と丹後北部を結ぶ幹線道路としての機能充実を図るものである。

事業の目的、必要性

丹後弥栄道路は、現道の幅員狭小区間、線形不良箇所や2級河川竹野川の増水時には冠水する箇所を解消し、安全で、円滑な交通の確保を図るとともに、丹後地域の地場産業・観光振興を支援するものである。

全体事業費	: 22億円			計画交通量	4	4,500台/日
費用対効果	B/C¦	総費用		総便益		基準年 ¦
分析結果			23億円		80億円	平成15年
	3.5	事業費:	17億円	走行時間短縮便益:	77億円	
		維持管理費:	6億円	走行費用減少便益:	2億円	
			J	交通事故減少便益:	1億円	

事業の効果等

- ・国土・地域ネットワークの構築(現道等における大型車のすれ違い困難箇所を解消する。)
- ・災害への備え(現道の防災点検要対策箇所が解消される。)

他12項目に該当

関係する地方公共団体等の意見

(旧) 丹後町、(旧)弥栄町から、早期整備を求める要望(H15.8.22)があるほか、(旧)峰山町を連絡し、

(新)京丹後市の根幹道路となることから市町村合併支援道路として早期改良を求める要望がある。



総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。